

住まいのエネルギー特集

北海道マイホームセンターでは、マイホームを検討されている方へさまざまな情報をお届けしています。今回のテーマは、「エネルギーの視点から見た家づくり」。これからの時期の住宅展示場の見どころもご紹介いたします。



一級建築士
奈良建築環境設計室室長
奈良 顕子氏

エネルギーから考える 北海道の家づくり

POINT 1 住まいの熱源選びと
今のエネルギー事情

新築やリフォームなど、この先の家づくりを考える際、間取りやデザイン、住宅性能と共に、エネルギーの選択も大切なポイントです。完成後の快適な暮らし、長年にわたる家計にも大きな影響を及ぼしてきます。特に寒冷地北海道においては、暖房消費をみると全国平均の約3倍にも上ります。室内の暖房や、給湯システム、環境に配慮した省エネ機器を確認しておきましょう。



POINT 2 好みや使い勝手などで
暮らしの快適性を追求

「暖房」給湯「厨房」をそれぞれの生活シーンで考えていきましょう。好みや使い勝手などで暮らしの快適性を追求。IHクッキングヒーターは火を使わずお年寄りや安全です。ガスなら「火加減」を調整しながら、焼き物、炒め物料理がしやすく調理器具を選びません。ガスコンロで炊く美味しいご飯も人気を集めています。最新の厨房機器は便利でクリーンな状態が保たれますので、機能や使い勝手などを比較しながら使う人に合った選択をしていきましょう。

給湯の場合なら、お湯を沸かしてタンクに貯めておく電気温水器は、燃焼音がなく静か、災害などの非常時には貯湯されているため安心です。またガスと灯油の給湯器は使いたい時に使う分だけお湯を沸かすので、ロスが無くお湯切れの心配がありません。それぞれメリットをうまく生かした、暮らし方に合う選択が必要。料金プランも多彩です。そしてエネルギー消費量が最も多いのが暖房。まずは断熱性能の優れた住宅が基本です。たとえば札幌市では「札幌版次世代住宅基準」を策定し、断熱性能の高い住宅の普及へ向け補助制度を設けています。また、しっかりと断熱性能を前提に、室内の間取りや空間設計に応じた暖房設備を検討していきましょう。

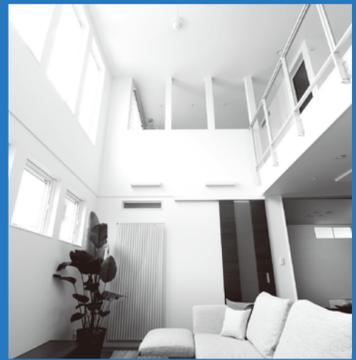
POINT 4 冬だから体感できる！
モデルハウスで確認

住宅メーカーのモデルハウスでは、さまざまなエネルギー機器や環境への取組みを通じ「暖かさ」の提案がされています。たとえばセントラルヒーティングの場合、パネルは窓下に設置されていたり、床埋め込みタイプがあったり。仕様、サイズなども多彩です。近年は窓の性能がアップし、3枚のガラスで二層を形成する高断熱トリプルガラスが普及し始めています。ソーラーパネルによる発電と蓄電システムを取り入れ、家中のエネルギーを効率よく管理しモニター画面でわかりやすく表示するシステムもあります。

居室以外のスペース、お風呂やトイレに行く廊下、階段、ホールといった家中の各所が、ムラ無く、寒さの無い状態に保たれていることをチェックしてください。特に高齢者のいるご家族にとっては、ヒートショックから身を守り、いつまでも家族全員が健康でいられる住環境でありたいですね。

POINT 3 各種省エネ機器の
コストバランスを検討

住まいの設備機器やシステムは、機能性、快適性はもちろん、省エネ性や環境への優しさもチェックしましょう。ガスは、給湯、暖房を一台でまかなう「エコジョーズ」、灯油は、排熱利用で灯油使用量を削減した「エコフィール」、電気は、ヒートポンプ式でお湯を沸かす「エコキュート」と、いずれもエネルギー消費を抑えた省エネ型高効率機器です。またエネルギーの自給自足を旨とする「創エネ」



※掲載写真は、北海道マイホームセンターで撮影。



モニター画面で家中のエネルギー消費量やコストを見える化。

エネルギーから考える 北海道の家づくりセミナー 開催日時 12/4日 13:00~14:30 会場 北海道マイホームセンター南会場

ここに注目！ 低金利が続く、住宅取得のご検討は「今」が好機です！

<p>住宅ローンの利用で 所得税が軽減！</p> <p>ローンの年末残高を基準に、年間最大40万円、さらに一定の基準を満たした認定住宅(長期優良住宅や低炭素住宅)なら、年間最大50万円が控除されます。</p>	<p>住宅ローン減税</p> <p>最大控除額は10年間で一般住宅の場合 400万円 認定住宅の場合500万円</p>	<p>住宅の購入で 給付金が受け取れる！</p> <p>住宅を購入すると、道民税(所得割)の納税額による区別に応じて、30万円から10万円の給付金が受け取れます。</p>	<p>すまい給付金</p> <p>消費税率8%の場合 最大 30万円 の給付金</p>	<p>低水準が続く金利！</p> <p>住宅ローンの金利は「低水準」が続いています。出費負担を抑えるなら、この時期です。【フラット35】や、住宅性能の条件を満たすと、さらに一定期間金利が引き下げられる【フラット35】Sの利用も有効！</p>	<p>金利引き下げ</p> <p>【フラット35】Sの金利引き下げ幅 年▲0.3% ※2017年3月末まで ※但し、予算金額に達する見込みとなった場合は交付を終了。</p>
---	---	--	---	---	--

国や各自治体の支援策、補助金の制度が充実！ 最新情報は新聞やインターネットでチェックして上手に活用しましょう！

北海道マイホームセンターは札幌市内に4会場。ご家族お揃いでお気軽にお越しください。

札幌会場 国道36号線からすぐ！
☎011(824)1525 札幌市豊平区豊平1条10丁目
地下鉄東西線「東札幌」駅から徒歩8分

森林公園駅前会場 JR森林公園駅目の前！
☎011(898)5000 札幌市厚別区厚別東5条8丁目
JR函館本線「森林公園」駅から徒歩1分

南会場 石山通り沿い！
☎011(513)5001 札幌市中央区南23条西10丁目
札幌市電「石山通」駅から徒歩3分

北会場 石狩街道からすぐ！
☎011(774)5200 札幌市北区太平6条1丁目
JR学園都市線「百合が原」駅から徒歩13分